

平成30年度官民合同テロ・誘拐対策実地訓練（国外）
参加者募集

平成30年10月吉日

関係各位

外務省 領事局 邦人テロ対策室

日頃より邦人テロ対策室の業務にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

当室では毎年、外務省員及び民間企業社員が参加する官民合同テロ・誘拐対策実地訓練（国外）を開催してきており、本年度も実施に向けた準備を行っております。

開催に際しては、一人でも多くの希望者にご参加頂けるよう、広く募集をしていきたいと考えております。

つきましては、下記の要領をご一読頂き、参加をご希望の方は下記Eメール宛、参加者のお名前、所属、ご希望の日程をご連絡頂きますようお願いいたします。

ご不明な点がございましたら、下記担当者までご連絡ください。

訓練の背景

近年、邦人の海外渡航や日本企業の海外進出の増加に伴い、邦人が海外でテロ・誘拐事件等に巻き込まれる危険性も高まっています。このため、在外邦人の安全対策をこれまで以上に強化するとともに、緊急事態に対応する外務省職員の危機管理能力・緊急事態対処能力をより一層向上させることが求められています。また、同時に、緊急事態発生時における官と民の連携を強化することも重要です。

この状況を受け、外務省では、緊急事態に対応する本省職員の実践的な知識・技能の向上のため、危機管理会社によるテロ・誘拐対策実地訓練を実施しており、本省職員が民間企業関係者と共に男女を問わず参加しています。

外務省からは、①テロ・誘拐事件等の緊急事態に対応する本省職員、及び、②在外公館で邦人保護業務を担当する領事等の在外公館職員が参加する予定です。なお、1回の訓練につき、外務省からは1名以上が参加する予定であり、計11名が参加予定です。

訓練項目

○平時の安全対策（テロ・誘拐等予防策等）

- 爆発，銃撃への対処方法（現場での対処方法，組織としての対応方法）
- 誘拐事件への対応（人質としての対処方法，組織としての対応方法）
- 上記テロ・誘拐対応のロールプレイ
- 緊急時の医療手段
- メディア対策

費用

研修費や交通費といった費用は全て各自のご負担となり，研修費（1人あたり約37万円）については各社から訓練を実施するCMSS社に対して直接お支払い頂きます。

※研修費に含まれるもの（研修費用，宿泊費，食事及びホテルと研修施設間の移動費）

研修費に含まれないもの（現地までの交通費）

開催日程

今のところ次の2回を予定しており，それぞれ訓練に3日間を要することから，基本的に訓練開始の前日には指定のホテルに入って頂き，訓練が終了した翌日に同ホテルをチェックアウトして頂きます。この日程は都合により変更する可能性があります。

○11月13日～15日

○11月20日～22日

使用言語

日本語

開催地

タイ・バンコク郊外にある訓練施設

- バンコク・スワンナプーム空港からタクシーで1時間程度

- バンコク・ドンムアン空港からタクシーで30分程度

詳細は別紙をご参照ください。

【お問い合わせ】

外務省 領事局 邦人テロ対策室

メール：ryoutai@mofa.go.jp

電話：03-5501-8000（代表）

03-5501-8165（直通）

担当：鈴木，佐藤（内線3679，3496）

平成 30 年度外務省「テロ・誘拐対策実地訓練」のご案内

C M S S 株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-3-16

TEL03-6380-8855

1 テロ・誘拐対策実地訓練の背景・目的

近年、邦人の海外渡航や日系企業の海外進出の増加に伴い、邦人が海外でのテロ・誘拐事件等に巻き込まれる危険性も高まっています。

このため、外務省では在外邦人の安全対策をこれまで以上に強化するとともに、緊急事態発生時における官と民の連携の強化を目的として、民間企業関係者、外務省職員を対象としたテロ・誘拐対策実地訓練を実施することになりました。本年度は、弊社が受注して実施させていただきます。

本訓練の目的は、「平時の安全対策（テロ・誘拐等予防策等）」、「爆発、銃撃への対処方法（現地での対処方法、組織としての対応方法）」、「誘拐事件への対応（人質としての対処方法、組織としての対応方法）」、「テロ・誘拐対応のロールプレイ」、「緊急時の医療手段」、「メディア対策」に必要な知識や技能を習得していただくことにあります。

2 訓練実施要領

(1) 訓練参加費用

参加者 1 名様あたり 366,120 円（税込み）

※1 訓練参加費用に含まれるもの

訓練費用、ホテル代、食事代（訓練開始日前日の夜から、訓練終了日翌日の朝まで）、宿泊先と訓練開催地の間の移動費用

※2 訓練参加費用に含まれないもの

タイまでの航空賃（往復）、空港から宿泊先までの移動経費（往復）

(2) 訓練日程

第 1 回：平成 30 年 11 月 13 日（火）～15 日（木）

第 2 回：平成 30 年 11 月 20 日（火）～22 日（木）

※第 1 回、第 2 回とも、訓練は 3 日間です。原則、開催日前日に宿泊先に到着していただき、訓練終了日または訓練終了日の翌日に出発していただきます。よって、4 日～5 日の行程になります。

(3) 訓練開催予定地

タイ王国 ADVANCED SECURITY TRAINING CENTER

34/6 moo16. Klongluang. patumtanee 12120 Thailand

※1 訓練開催地は変更になることがあります。

※2 宿泊先から訓練開催地までの移動は、弊社の準備した車両を使用させていただきます。

(4) 訓練内容

区分	訓練項目
1日目	◆テロの基本的事項（講義） ◆テロや誘拐事件、一般犯罪への対応（講義及びフィールドワーク） ◆緊急時の医療手段における基本的事項（講義及びフィールドワーク）
2日目	◆緊急時の医療手段における総合訓練（講義及びフィールドワーク） ◆誘拐の基本的事項（講義及びフィールドワーク） ◆テロや誘拐事件への対応（官民連携要領）（講義） ◆メディア対策（講義）
3日目	◆テロや誘拐事件への対応（官民連携要領）（討議） ◆メディア対策（ロールプレイによる模擬記者会見） ◆訓練の振り返り、アンケート



「伏せる」、「ほふく」、「逃げる」の訓練



会社建物内での襲撃への対応訓練



車両移動中の襲撃への対応訓練



ファーストエイドの訓練

(5) 講師

弊社の職員である元陸上自衛官、元米国陸軍下士官、元米国海兵隊下士官等が努めます。

(6) 訓練上の注意事項

ア 至近距離で大声を出される等、身体的苦痛を伴うプログラムが含まれています。

イ 伏せる、走るなど、若干の肉体的負担がかかります。

ウ 誘拐・尋問に関する訓練を、訓練プログラム中に予告なく実施します。

(7) 服装等の注意事項

ア 運動しやすいカジュアルなものを着用して下さい。具体的にはポロシャツ、ジーンズ、運動靴などをお勧めします。スーツ、革靴等は避けて下さい。

イ 実技訓練では汚れたり、汗をかいたりします。着替え等を持参して下さい。

ウ 講義中、体が冷える可能性があります。脱着しやすい上着などを持参して下さい。

3 宿泊予定先等

(1) 宿泊予定先

HOTEL MANHATTAN

49 moo 14. phaholyothin road. klong luang. pathumthani 12120 Thailand

TEL (662) 908-6666, 908-6688

※ 宿泊先は変更になることがあります。

(2) 空港からの移動手段

ア スワンブーム空港から 50 km タクシーで 60 分～90 分 約 1,500 バーツ

イ ドンムアン空港から 20 km タクシーで 30 分～40 分 約 600 バーツ

※ 上記の時間と料金は目安であり、時間帯、交通事情、業者により大きく異なります。

4 CMS S株式会社概要

2011年設立。本社 東京都千代田区。

企業様の国外プロジェクトに関する現地情報の収集、現地サーベイ、プロジェクト期間中のセキュリティマネージャーの派遣、危機対応訓練等を実施。

【お問い合わせ先】

CMS S株式会社

TEL03-6380-8855 FAX03-5276-2555

Email:kokaji@cmss.jp

担当 小鍛治、元脇

